研究課題番号	2-1801
研究課題名	世界の気候変動影響が日本の社会・経済活動にもたらすリスクに関する研
	究
研究実施期間	平成30年度~令和2年度
研究機関名	(国研)国立環境研究所
研究代表者名	亀山 康子

1. 委員の指摘及び提言概要

気候変動影響が日本の社会・経済活動にもたらすリスクに関するこれまでにない多角的な視点からの分析が行われ、アジア地域、国際動向を見据えた「気候安全保障」という概念を中心に、これまでにない多角的な視点からの分析が行われた。更に、定量的な評価を行った点を高く評価する。また、日本の環境政策、安全保障政策においても有用な示唆となる成果が得られており、政策面での貢献に関しても評価できる。ただ、研究計画書で目標とした研究の最終年度に記載されている「予想されるリスクを回避するための政策提言」が情報開示にとどまっており、今後は研究成果に基づいた政策提言に向けた努力をお願いしたい。さらに、海面上昇リスクを含めた領土問題については、省庁間連携による国際的対応にも期待したい。

2. 採点結果

評価ランク: S